

Chiba Weekly Report

2022

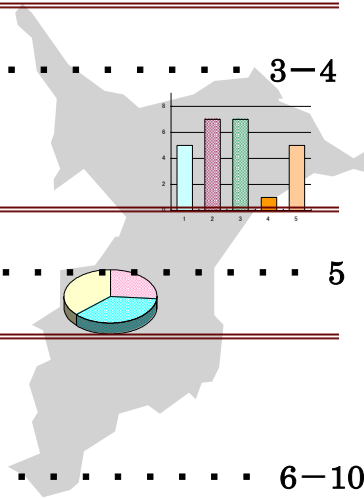
— 第 34 週 — 2022/8/22~2022/8/28

千葉県結核・感染症週報

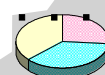
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

マラリア、手足口病



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2022年 第34週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	34週	33週	32週	31週	30週
小児科	小児科定点医療機関数			126	128	118	128	127
	RSウイルス感染症		市原(2.4)、船橋市(1.9)、 習志野(1.7)	1.00 126	1.68 215	2.02 238	1.73 221	1.95 248
	咽頭結膜熱			0.05 6	0.04 5	0.03 4	0.05 7	0.13 17
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			0.11 14	0.15 19	0.11 13	0.12 15	0.17 22
	感染性胃腸炎		印旛(4.3)、松戸(3.5)、 海匝(3.0)	1.80 227	1.46 187	1.14 135	2.14 274	2.74 348
	水痘		海匝(1.0)	0.06 8	0.02 3	0.03 4	0.05 6	0.06 8
	手足口病		【警報】県全体 習志野(7.8)、 千葉市(6.8)、船橋市(6.2)	3.79 477	3.53 452	4.44 524	7.22 924	7.52 955
	伝染性紅斑			0.01 1	0.00 0	0.01 1	0.01 1	0.00 0
	突発性発しん		海匝(1.0)	0.17 22	0.18 23	0.21 25	0.24 31	0.26 33
	ヘルパンギーナ		船橋市(1.9)、市川(1.3)、 長生(1.3)	0.67 84	0.66 85	0.68 80	1.12 143	1.34 170
	流行性耳下腺炎			0.04 5	0.02 2	0.01 1	0.02 3	0.03 4
インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			206	206	184	206	206
	インフルエンザ			0.00 1	0.02 5	0.02 4	0.02 4	0.02 4
眼科	眼科定点医療機関数			33	34	28	34	34
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.03 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		市川(1.0)、海匝(1.0)	0.30 10	0.29 10	0.11 3	0.15 5	0.21 7
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

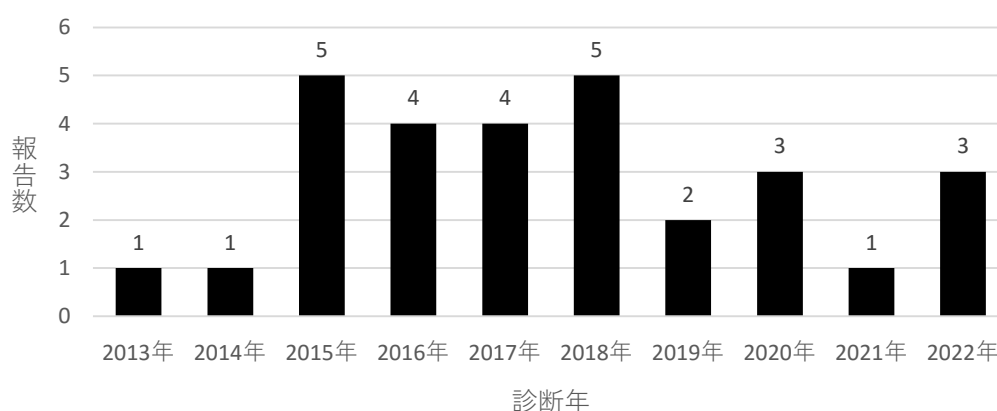
【今週の注目疾患】

《マラリア》

2022年第34週に県内医療機関からマラリアが1例報告された。病型は熱帯熱マラリアであり、アフリカ地域への渡航歴があった。

2013年から2022年第34週までに県内医療機関からマラリアの報告が29例あった（図）。性別では男性22例（76%）、女性7例（24%）と男性が多く見られ、年代別では30代が9例（31%）、20代7例（24%）、40代6例（21%）と20～40代の若年層の患者が約8割を占めていた。病型別では熱帯熱が23例（79%）、三日熱が1例（3%）であり、不明が5例（17%）であった。29例全てに渡航歴があり、推定される感染地域は国外であった。

図：2013年から2022年第34週までの県内マラリア報告数（n=29）



マラリアは感染症法に基づく4類全数把握対象疾患である。蚊媒介感染症であり、亜熱帯・熱帯地域を中心に感染者数が多く、非流行地から旅行地を訪れる旅行者でも問題となる¹⁾。世界保健機関（WHO）の直近の報告書によると、2020年に世界85の国々で約2億4100万人のマラリア症例が発生し、約62万7000人の死亡者が発生したと推定されており、全症例の95%をアフリカ地域が占めていた。発生数が特に多い国としてナイジェリア（27%）、コンゴ民主共和国（12%）、ウガンダ（5%）、モザンビーク（4%）、アンゴラ・ブルキナファソ（いずれも3.4%）等が挙げられていた²⁾。旅行者が帰国してから発症する例も多いが、マラリアに対して免疫がない旅行者では、診断・治療の遅れで致死的となるので、的確な治療が求められる。輸血、針刺し事故などによる感染も起こり得るので、検査検体を取り扱う際は注意を要するが、日本国内では、1991年の輸血マラリアを最後に、輸入例以外の報告はない。推定感染地域がアジア地域の感染例では三日熱マラリア、アフリカ地域の感染例では熱帯熱マラリアが多い¹⁾。

マラリアの病原体はPlasmodium属の原虫である。ヒトに感染して問題となるのは、熱帯熱マラリア原虫（*P. falciparum*）、三日熱マラリア原虫（*P. vivax*）、卵形マラリア原虫（*P. ovale*）、四日熱マラリア原虫（*P. malariae*）のほか、*P. knowlesi*のヒト感染例も報告されている¹⁾。

マラリア原虫は、メスのハマダラカが産卵のために吸血する際に体内に侵入する。三日熱マラリア原虫と卵形マラリア原虫の場合には、肝細胞内で休眠体が形成された後、長期間経過してから分裂を開始して血中に放出され、症状が再発することがある¹⁾。

潜伏期間は熱帯熱マラリアで12日前後、四日熱マラリアで30日前後、三日熱マラリアと卵形マラリアでは14日前後である。何度もマラリアに罹患して免疫を得ている人では、発熱の症状が軽度しかみられないこともある。また、三日熱マラリアでは、免疫がない人でも1年以上はつきりとした症状もなく過ごすことがある。典型例では、潜伏期間後、悪寒、震えとともに発熱する。発熱に伴い、倦怠感、頭痛、筋肉痛、関節痛などがみられるが、腹部症状(悪心・嘔吐、下痢、腹痛)や呼吸器症状が目立つ場合もある¹⁾。

熱帯熱マラリアが感染した赤血球は、表面に種々の原虫由来物質を表出するので、血管内皮への血球固着が多臓器不全を起こす。重症化すると脳症、腎症、肺水腫、DIC様出血傾向、重症貧血、低血糖などの合併症を起こし、致命的となる。近年、三日熱マラリアでも呼吸器症状などの臓器障害を合併する例が報告されており、注意が必要である¹⁾。

マラリア予防の最善策は、マラリア流行地で蚊に刺されないようにすることである。長袖・長ズボンを着用し、できる限り肌の露出を少なくすることが重要である。虫よけスプレーやローションも有効である。濃度によって効果の持続時間が異なるため、こまめに塗る必要性など、予め製品情報を確認しておく。マラリアには予防薬もあり、マラリア流行地に渡航する際には、抗マラリア薬の予防内服を行うことが望ましいとされている。マラリア予防薬は医師の処方が必要であり、渡航先の流行状況や滞在期間、活動内容、基礎疾患の有無によって適応となる予防薬が異なるため、事前に専門医と相談し、指示に従って服用する。なお、予防薬を服用していても感染することはあるため、防蚊対策は必要である³⁾。

マラリアと診断された時には抗マラリア薬を投与するが、感染した地域やマラリアの種類によって使用する薬剤は異なる³⁾。マラリアを疑う症状が出た場合には速やかに医療機関を受診し、自身の渡航先や活動内容、予防内服の有無等を伝えることが重要である。

《手足口病》

警報発令継続中(警報開始基準値 5.0 終息基準値 2.0)

2022年第34週手足口病定点当たり報告数 県全体 3.79 (人) 前週 3.53 (人) から増加
第27週に警報開始基準値である定点当たり報告数 5.0 (人) を上回って以降、県内では警報発令状況が続いており、感染予防として手洗いの励行等が重要である。

■参考

1)国立感染症研究所：マラリアとは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/519-malaria.html>

2) WHO : World malaria report 2021

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240040496>

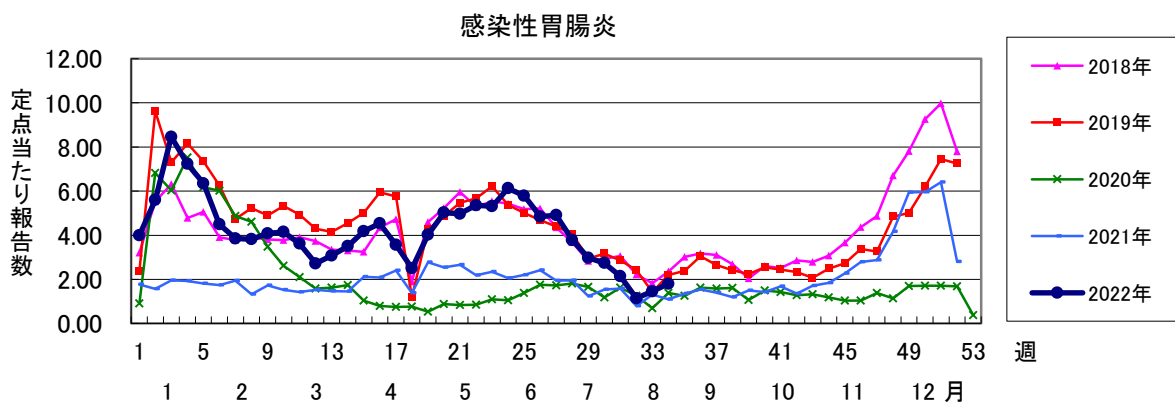
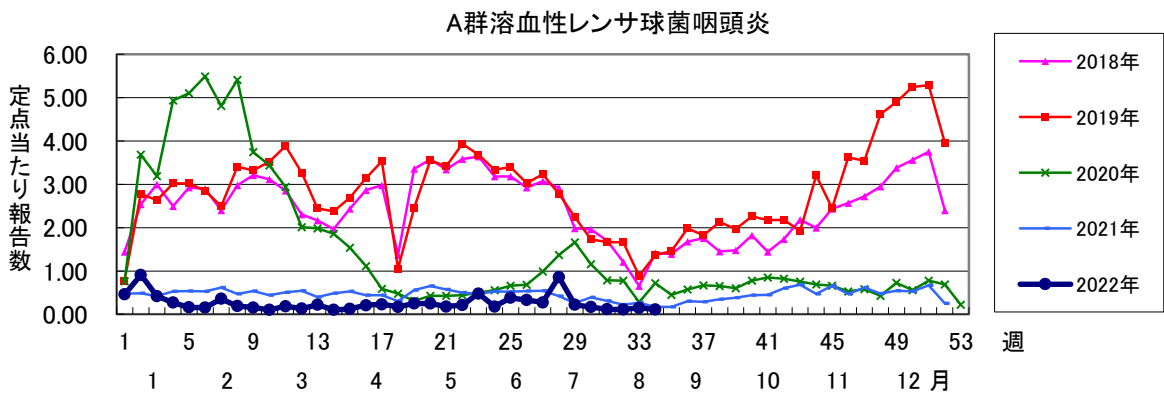
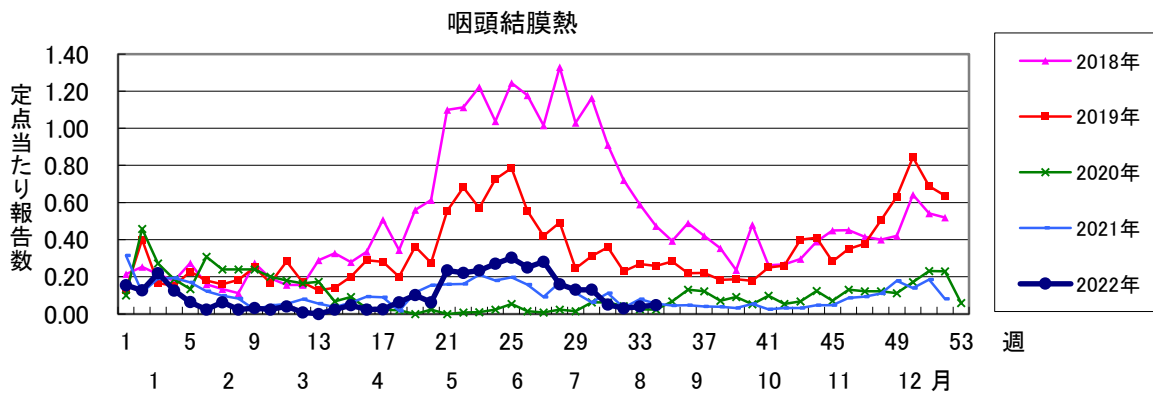
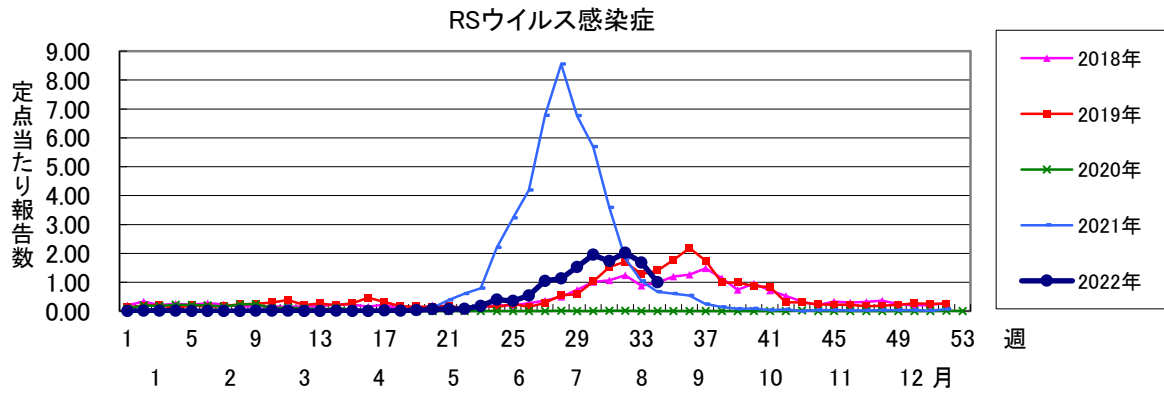
3)厚生労働省検疫所 FORTH : マラリアについて

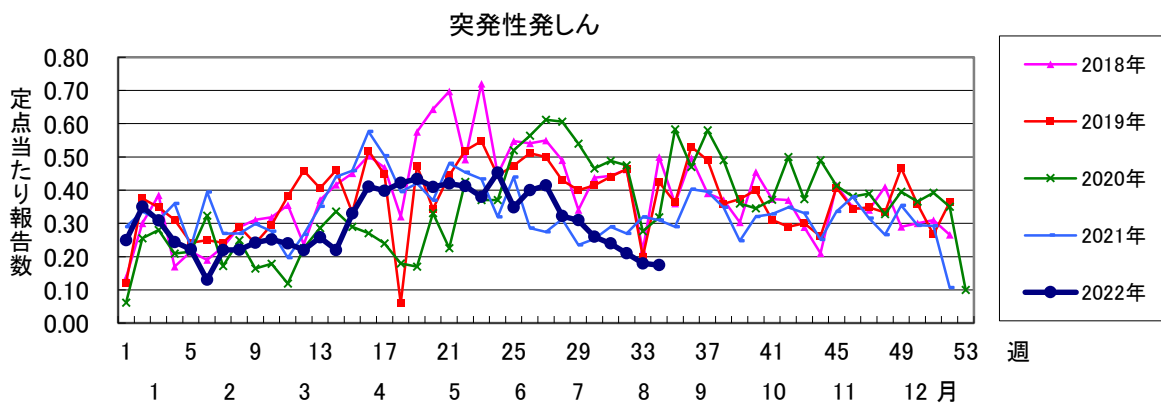
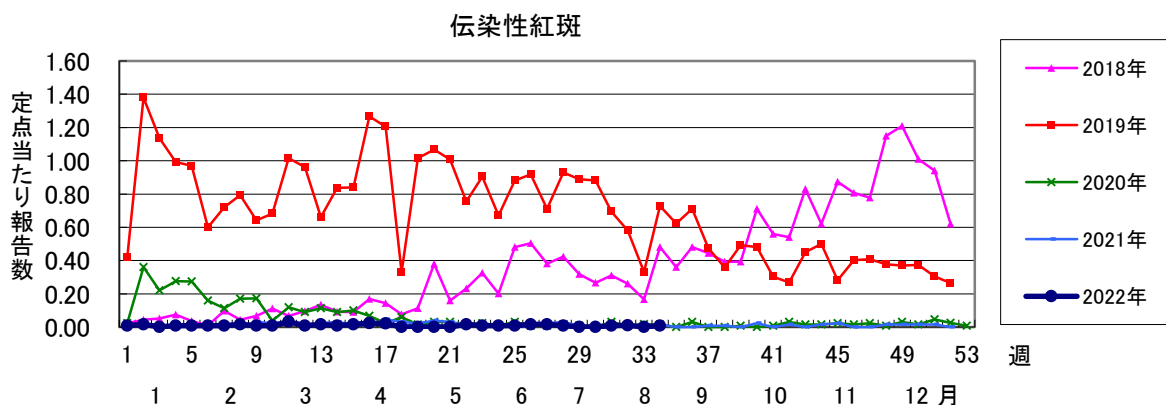
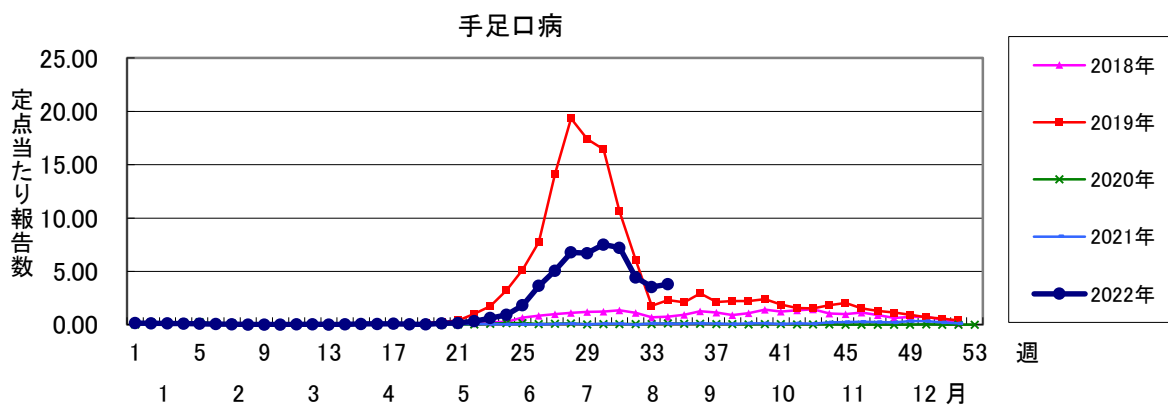
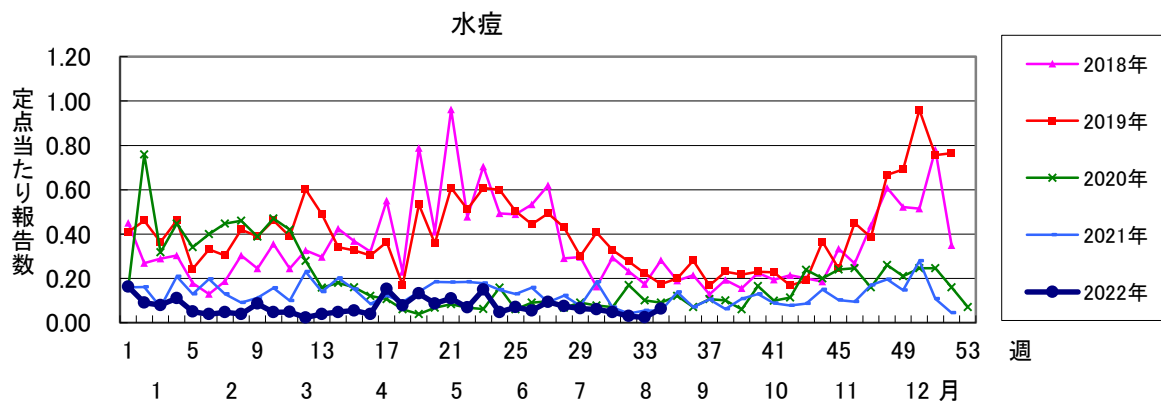
<https://www.forth.go.jp/useful/malaria.html>

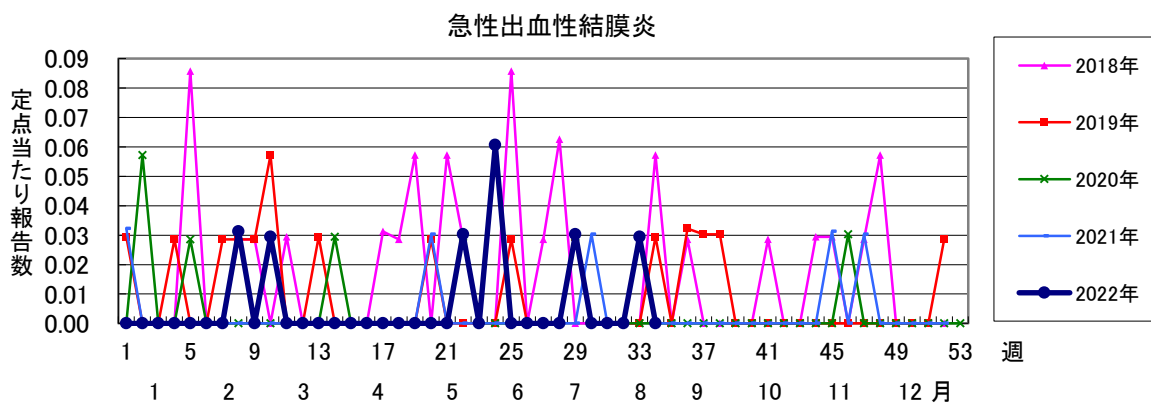
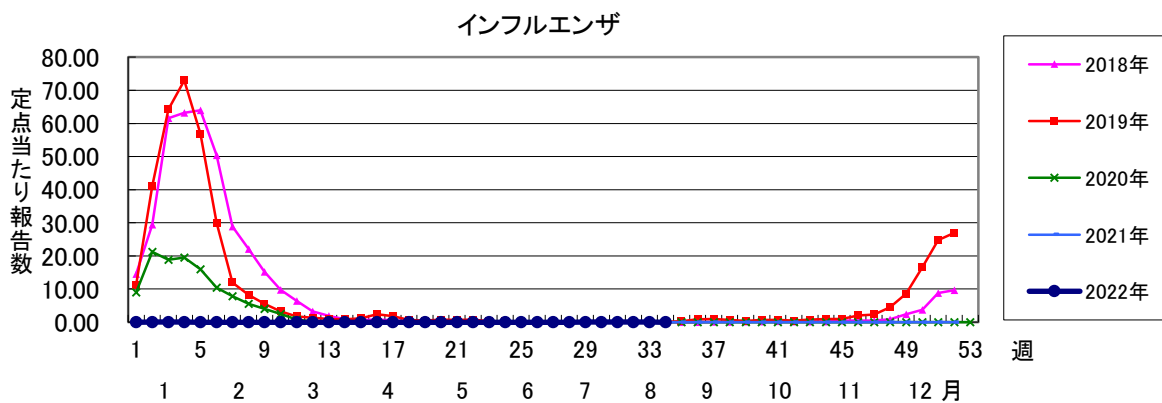
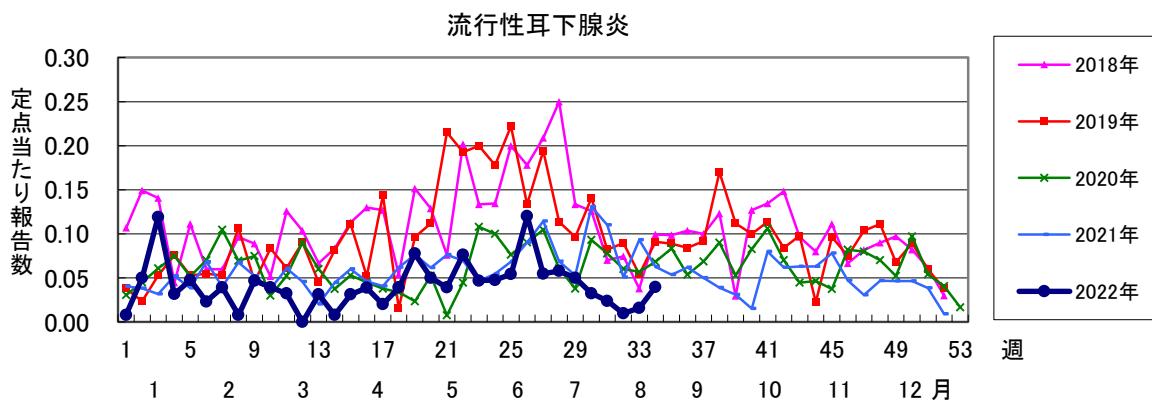
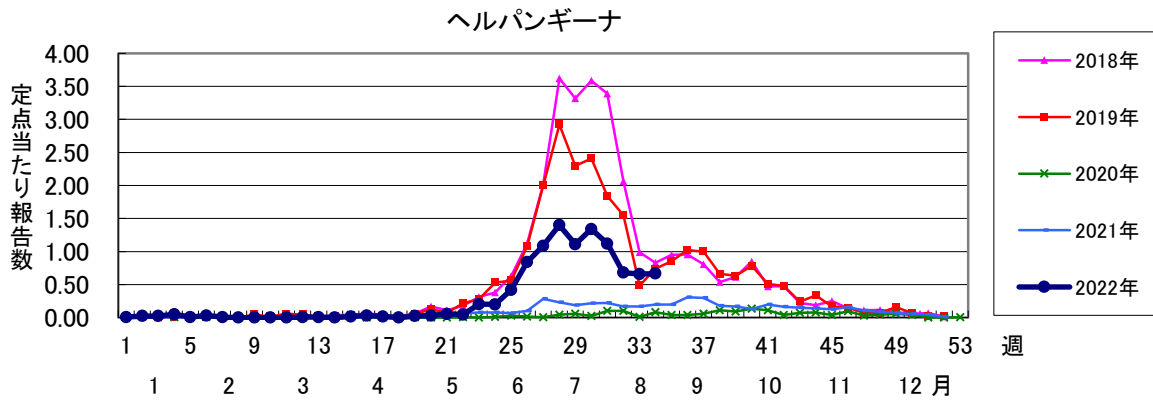
第34週全数報告疾患集計表

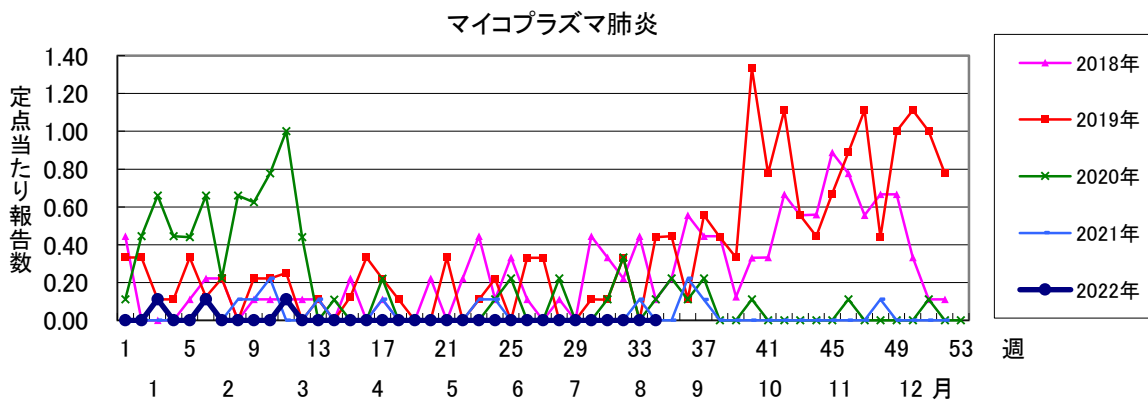
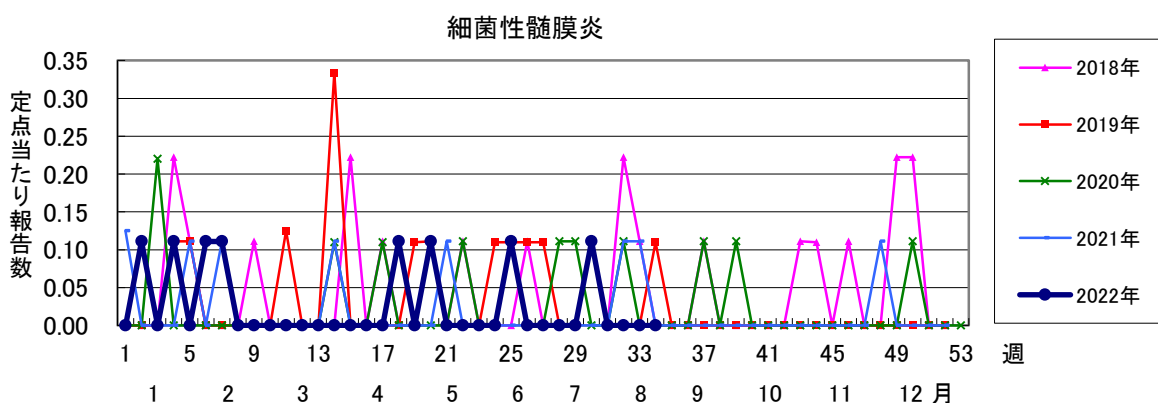
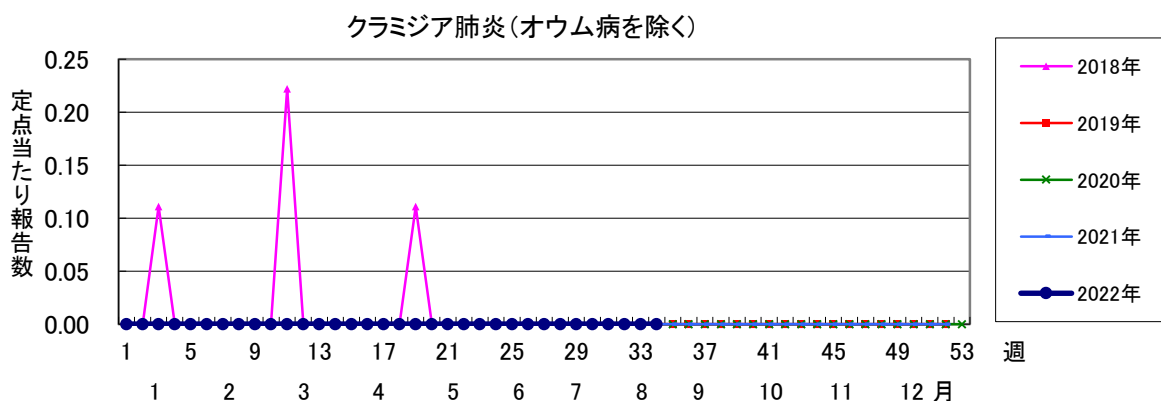
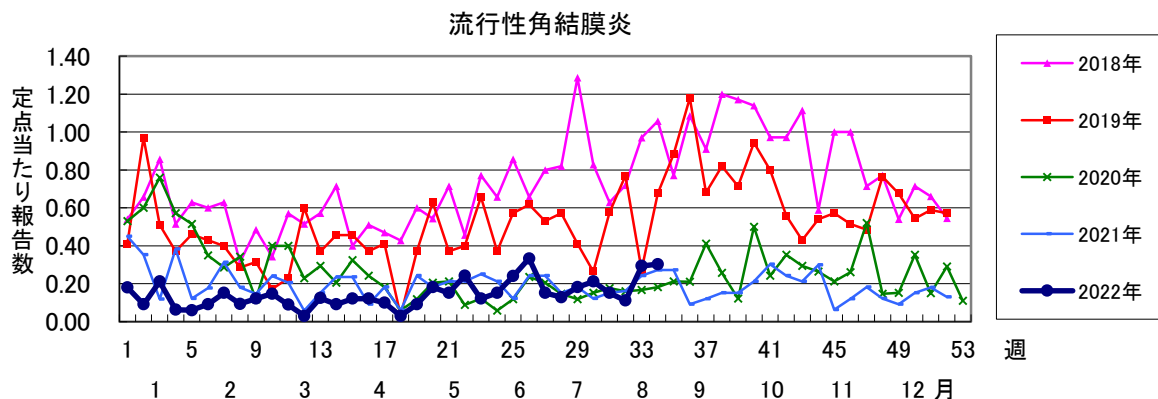
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	1	9
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ベスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ポツリヌス症	0	0
			マラリア	1	3
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	1	43
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	10
結核	10	495	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	6
ジフテリア	0	0	カルババネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	31
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	25
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	14
			後天性免疫不全症候群	0	15
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	2
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	1	29
			水痘(入院例)	0	6
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	10	198
			播種性クリプトコックス症	0	4
			破傷風	0	2
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	11
			百日咳	0	6
			風しん	0	0
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	1	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	3	94			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	0	31			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	2			
エキノコックス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサナル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	1			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	4			
デング熱	0	1			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計				
新型コロナウイルス感染症*	838,877				

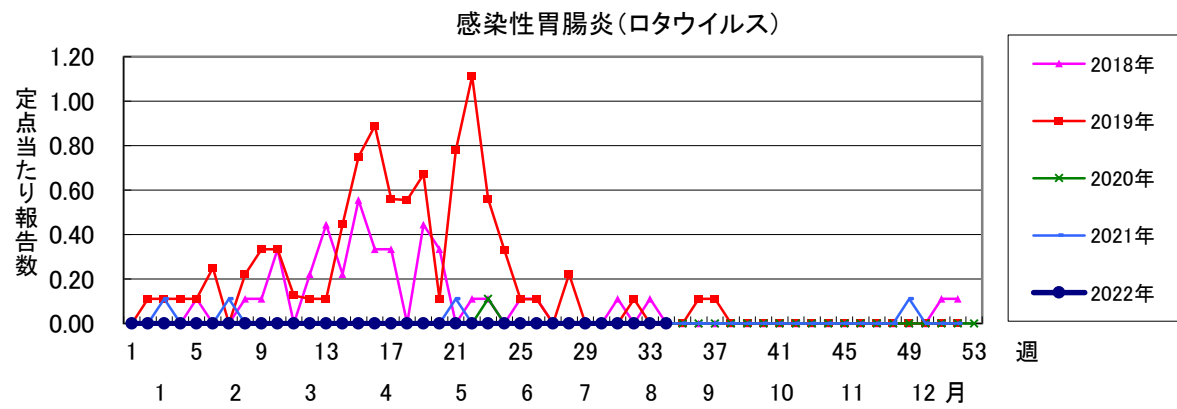
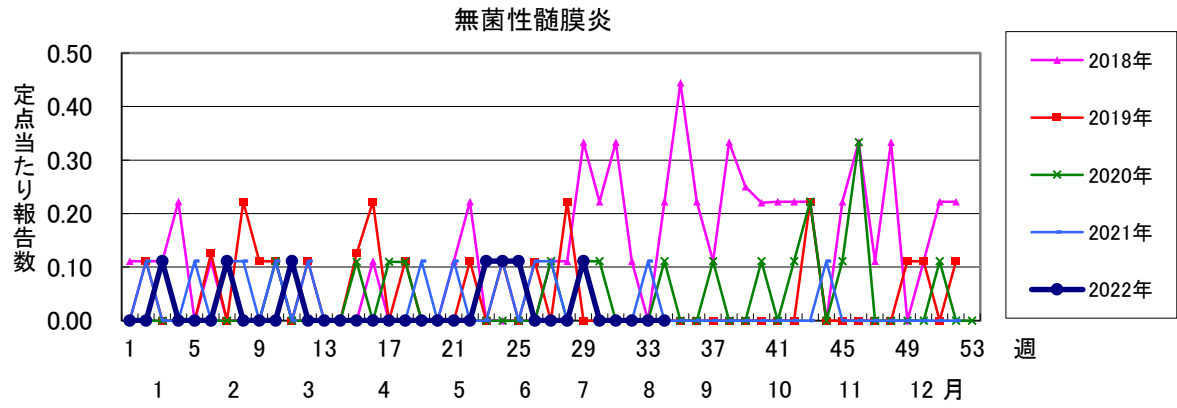
*千葉県報道発表による(8月30日13時現在)











2022年 第34週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合
小児科定点数		4	9	15	10	10	9	17	16	3	2	5	4	3	4	8	7	126
RSウイルス感染症	～5ヶ月			1		2	2		3								8	16
	～11ヶ月		2	5	4	1	1	4	2								6	25
	1歳			6	4	7	7	3	12			1				1	1	42
	2歳		2	7	2	7	3		4						1	2	2	30
	3歳					1	2	2	1									6
	4歳		1			1			2									4
	5歳			2												1		3
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		5	21	10	19	15	9	24			1				2	3	17	126
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																2	2
	2歳												1				1	2
	3歳																	
	4歳		1				1											2
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		1				1						1				3	6	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳					1												1
	2歳		1			1										1		3
	3歳				1				1									2
	4歳				1													1
	5歳			1														1
	6歳							2										2
	7歳																	
	8歳					1												1
	9歳							1										1
	10～14歳			1					1									1
	15～19歳																	
	20歳以上			1														
合計		1	3	2	3		3	1							1		14	
感染性胃腸炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月		1	4		1		1	5		2					2		16
	1歳		3	9	3	1	2	7	11								1	37
	2歳		1	6	1		1	4	7		1	1				1	1	24
	3歳		1	9	2	2	3	6	5		1							29
	4歳		1	6	1	2	1		9							1	1	22
	5歳		1	1			1	4	7		1						1	16
	6歳		1	3		1		2	4			1						12
	7歳			3		1	1	2	1							2		10
	8歳			1		2	2	1	4			1						11
	9歳			4					2			1					1	8
	10～14歳			3			1	1	6		1		1			1		14
	15～19歳		1			1			1				1					4
	20歳以上	2	1	3			1		7	3		5				2		24
合計	2	11	52	7	11	13	28	69	3	6	9	2			9	5	227	

2022年 第34週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.2

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	15	10	10	9	17	16	3	2	5	4	3	4	8	7	126
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月					2			2									2
	1歳																	2
	2歳																	1
	3歳										1							1
	4歳										1							
	5歳								1		1							2
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計						2		1	2	1	2							8
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月							1										2
	1歳	2	6	3	9	25	26	54	9		2	6	3		12	12	10	192
	2歳		9	9	7	20	20	32	7		1	6	4		4	7	6	132
	3歳		1	4	5	7	6	15	3			1	7		5	3	3	60
	4歳	1	1	2	1	3	5	2	2				3					20
	5歳		1	1	1	3	1	2					1			1	2	13
	6歳		1				1			1		1						4
	7歳																	
	8歳															2	1	3
	9歳																	
	10～14歳																1	1
	15～19歳																	
	20歳以上	1					2		1							1	1	6
合計	4	25	37	23	62	70	115	26		4	13	19		22	28	29	477	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳					1												1	
15～19歳																		
20歳以上																		
合計					1												1	
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月			1				1			1							3
	1歳		2	1		2	1	2	2								2	12
	2歳		1				1	1		1	1							5
	3歳					1		1										2
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		3	2		3	2	5	2	1	2						2	22	

2022年 第34週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合		
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計		
小児科定点数		4	9	15	10	10	9	17	16	3	2	5	4	3	4	8	7	126		
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																		3	
	～11ヶ月																			
	1歳	1	2	1	2	4	4	1	5			1	1			2	1		25	
	2歳				5	3	1	5	4			1	1		2	2	2		26	
	3歳				4	7	1	3	1				2			1			19	
	4歳				1	3									1				5	
	5歳				1	1		1					1						4	
	6歳																			
	7歳								1											1
	8歳																			
	9歳																			
	10～14歳												1							1
	15～19歳																			
	20歳以上																			
合計		1	2	2	13	19	7	10	11			3	5		3	5	3		84	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																			
	～11ヶ月																			
	1歳																			
	2歳																			
	3歳						1												1	
	4歳																			
	5歳																			
	6歳																			
	7歳																			
	8歳							1												1
9歳				1															1	
10～14歳								1								1			2	
15～19歳																				
20歳以上																				
合計						1	2		1								1		5	

2022年 第34週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
インフル定点数		7	14	24	16	16	15	27	24	6	6	8	7	5	7	13	11	206
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳			1														
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70～79歳																		
80歳以上																		
合計			1															
眼科 定点数		1	2	5	1	3	3	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33
急性出 血性 結膜 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70歳以上																		
合計																		
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳								1									1
	20～29歳				1													
	30～39歳							1	1		1							3
40～49歳																		
50～59歳				1			1											
60～69歳					1	1												
70歳以上						1												
合計				2	1	2		2	2		1							

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2022年 第34週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。